

## 資料2

### がん診療連携拠点病院における院内がん登録の必須項目（案）

項目番号※1	項目名
10	患者ID番号
40	氏名
50	性別 (1男 2女 9不明)
60	生年月日
100	診断時住所
130	診断日1※3 (他施設診断日)
140	診断日2※3 (当該施設診断日)
150	来院経路 (0自主 紹介(1他院より 2がん検診 3健康診断 4人間ドック) 5当該施設にて他疾患の経過観察中 6剖検にて 8その他 9不明)
160	診断結果※4 (1新発生確診 2治療開始後 3疑診)
170	診断時指示※4 (1入院治療 2外来治療 3外来経過観察 4他院へ紹介 9来院中断)
200	部位コード(診断名)もしくはテキスト
230	ステージ(治療前)※5
340	組織診断名(フリーテキスト)
460	外科的治療の有無 (1有 2無 9不明)
550	放射線治療 (1有 2無 9不明)
560	化学療法 (1有 2無 9不明)
640	最終生存確認日
650	死亡日

※1 厚生労働科学研究班による標準項目2006年度版（案）における項目番号を用いた。

※2 上記の必須項目に加え、標準項目2006年度版（案）における他の項目も登録することについては、各医療機関が自主的に判断することとする。

※3 130、140のいずれかに記入する。

※4 160診断結果 1新発生確診、かつ170診断時指示 1入院治療 2外来治療 3外来経過観察である症例が、生存率算定の対象となる。

※5 治療前ステージに関して、臓器ごとに、取扱い規約による分類を用いるのか、UICCによる分類を用いるのか等は、臓器がん登録との整合性を確保する上での検討課題である。